

行財政・医療福祉対策特別委員会

1 開催日時 令和8年3月17日（火） 14時00分～15時47分

2 開催場所 第三委員会室

3 説明員 総務部長、健康医療福祉部長および関係職員

4 議事の概要

(1) 副委員長の互選について

副委員長に谷口委員が選出された。

(2) 次期「滋賀県公共施設等マネジメント基本方針」の策定（最終案）について

委員からは、県営住宅について、必要に応じて補修を行い、有効活用すべき、また、公共施設のLED化については、前倒しで県が主体的に行うべきなどの意見が出された。

(3) 財政収支見通しと今後の行財政運営について

委員からは、大規模事業等については、県民のニーズや人口減少局面であること等を踏まえ、適切に評価を行い、しっかりとした議論のプロセスを経て行うようにすべきなどの意見が出された。

(4) 看護人材の確保・定着に向けた総合対策(案)について

委員からは、総合保健専門学校の在り方検討について、議論のプロセスや結果が見えるように行うべき、令和8年度の新規・拡充施策について、対象者に上手にPRし、施策が活用されるように工夫されたいなどの意見が出された。

(5) 医療福祉分野のひとづくりについて

委員からは、介護・福祉分野の人材不足解消のために、公定価格の引き上げを引き続き国に要望してほしい、医師、薬剤師等の地域偏在への対応について、圏域毎に行うよりも、さらに細かい単位で対応してほしいなどの意見が出された。



委員会に配付された資料

資料1-1_次期「滋賀県公共施設等マネジメント基本方針」(最終案) 概要

資料1-2_次期「滋賀県公共施設等マネジメント基本方針」(最終案) 本編

資料2_財政収支見通しと今後の行財政運営について

資料3-1_看護人材の確保・定着に向けた総合対策（案）について（概要版）

資料3-2_看護人材の確保・定着に向けた総合対策（案）について（全体版）

資料4_医療福祉分野のひとづくりについて